

様式4

令和5年度 学校運営協議会評価報告書1

鳥取県立鳥取中央育英学校

校長 檜 佳憲

評 価 日	令和5年11月13日(月)	
評 価・提 言	学校の所見・改善策	
<p>1 目標設定について</p> <p>○遅刻の指標の立て方が解決になっているのか。延べ人数で集計していくことにあまり意味がないのではないか。</p> <p>2 評価項目と目標達成のための取組について</p> <p>○基本的な学力について、基礎的な部分を学び直す機会はあるか。</p> <p>3 具体目標について</p> <p>○育英の強みを出していくとよい。元気のいい生徒や成績がよくなっていることなどを情報発信で意識すればよい。</p> <p>4 目標達成のための具体方策について</p> <p>○地域探究は地域の様々な人達とふれあえる機会。接点を広げて、地域のたくさんの人たちとふれあうことを増やしていけば、地域とのつながりがより強くなる。</p> <p>5 その他</p> <p>○北栄町で高校魅力化の取組を進めている。</p>	<p>○来年度に向けて指標について検討する。</p> <p>○ICTを活用した中学校の学び直しがうまくいっているケースもある。また、1年生の数学と英語は習熟度別に授業を行っている。</p> <p>○強みを意識した情報発信を心がけていきたい。</p> <p>○北栄町や琴浦町をはじめ地域の方々にご協力いただき、生徒が地域に出ていく活動を進めていき、地域との関りを深めていきたい。</p> <p>○地域と力を合わせて、魅力化を進めていきたい。</p>	